

平成29年11月市議会建設水道委員会資料

第137号議案 公有水面埋立てに関する意見について

目次	ページ
1 埋立ての概要	1
2 埋立ての必要性	1
3 埋立ての効果	1
4 環境保全対策	1
5 位置図	2
6 現況写真	3
7 全体計画図	4
8 計画平面図・断面図	5



# 公有水面埋立てに関する意見について

## 1 埋立ての概要

- ① 施 行 者 長崎県
- ② 埋 立 地 長崎市琴海形上町
- ③ 埋立期間 1工区：2年、2工区：3年
- ④ 埋立面積 1工区：722.57 m<sup>2</sup>、2工区：1,212.87 m<sup>2</sup>、合計：1,935.44 m<sup>2</sup>
- ⑤ 用 途 海岸保全施設用地

## 2 埋立ての必要性

- 形上海岸は、大村湾に面した海底勾配の緩やかな海岸であり、海岸線の背後には、人家、商店、病院などが点在しているが、既存の海岸護岸は天端が低く、台風時には越波による背後地への被害が生じており、地域住民から早期の護岸整備を求められている。
- また、当該海岸は、台風時を除き年間を通して非常に穏やかで水面もきれいな場所であることから、地域のペーロン大会が行われている。
- そのため、越波対策はもちろんのこと、ペーロンの揚げ降ろしの利便性を考慮し、親水性護岸の構造による海岸保全施設整備事業を行うものである。

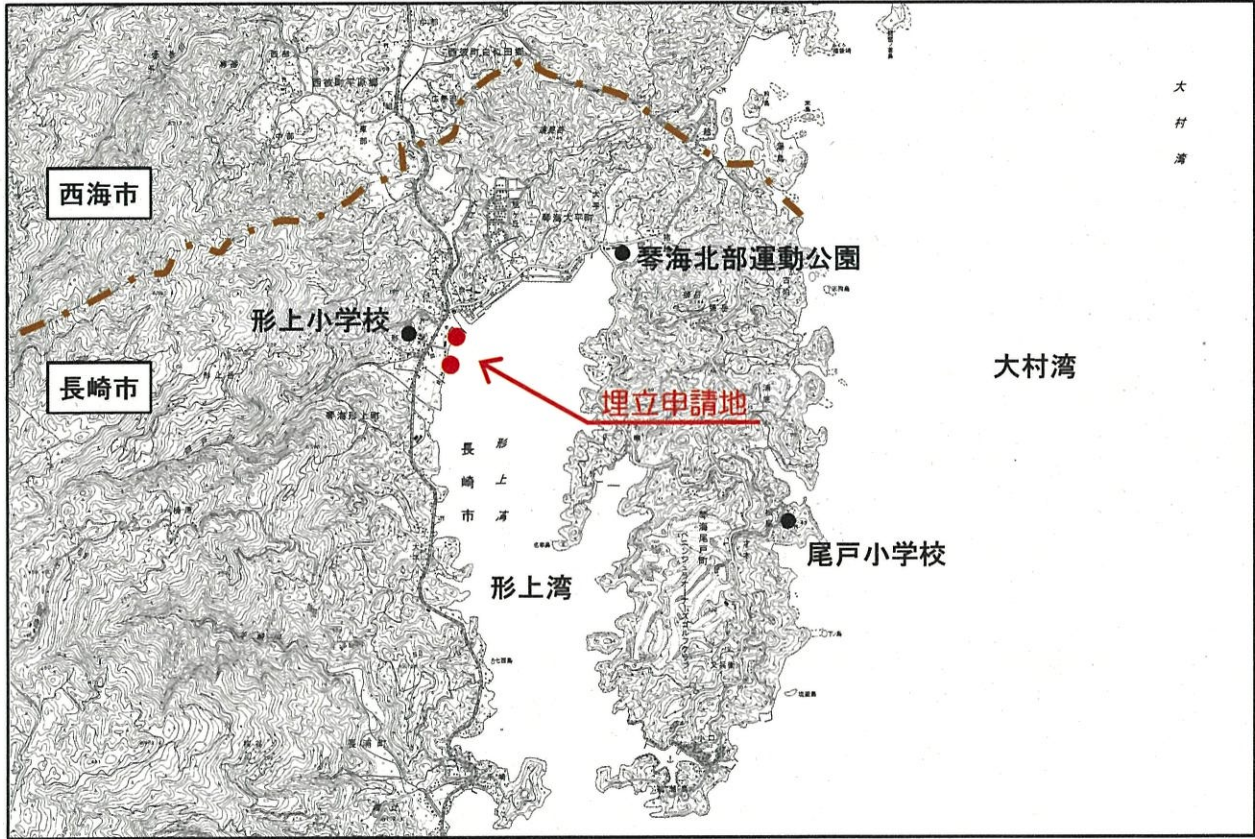
## 3 埋立ての効果

- 護岸の整備により、背後の生活道路をはじめとして、住宅地や耕地などを越波による被害から守ることができ、住民生活の安全性が向上する。
- また、親水性の護岸であることから、地域の人々が水に親しむ場所として期待でき、併せて、ペーロンの揚げ降ろしの利便性も向上する。

## 4 環境保全対策

本埋立てによる大気、水質、騒音・振動及び自然環境の保全などに係る予測の結果、いずれにおいても影響は軽微な状況であり、安全対策及び環境保全対策を講じることにより、本埋立て計画の実施に伴う環境への影響は、問題ないと判断される。

# 5 位置図

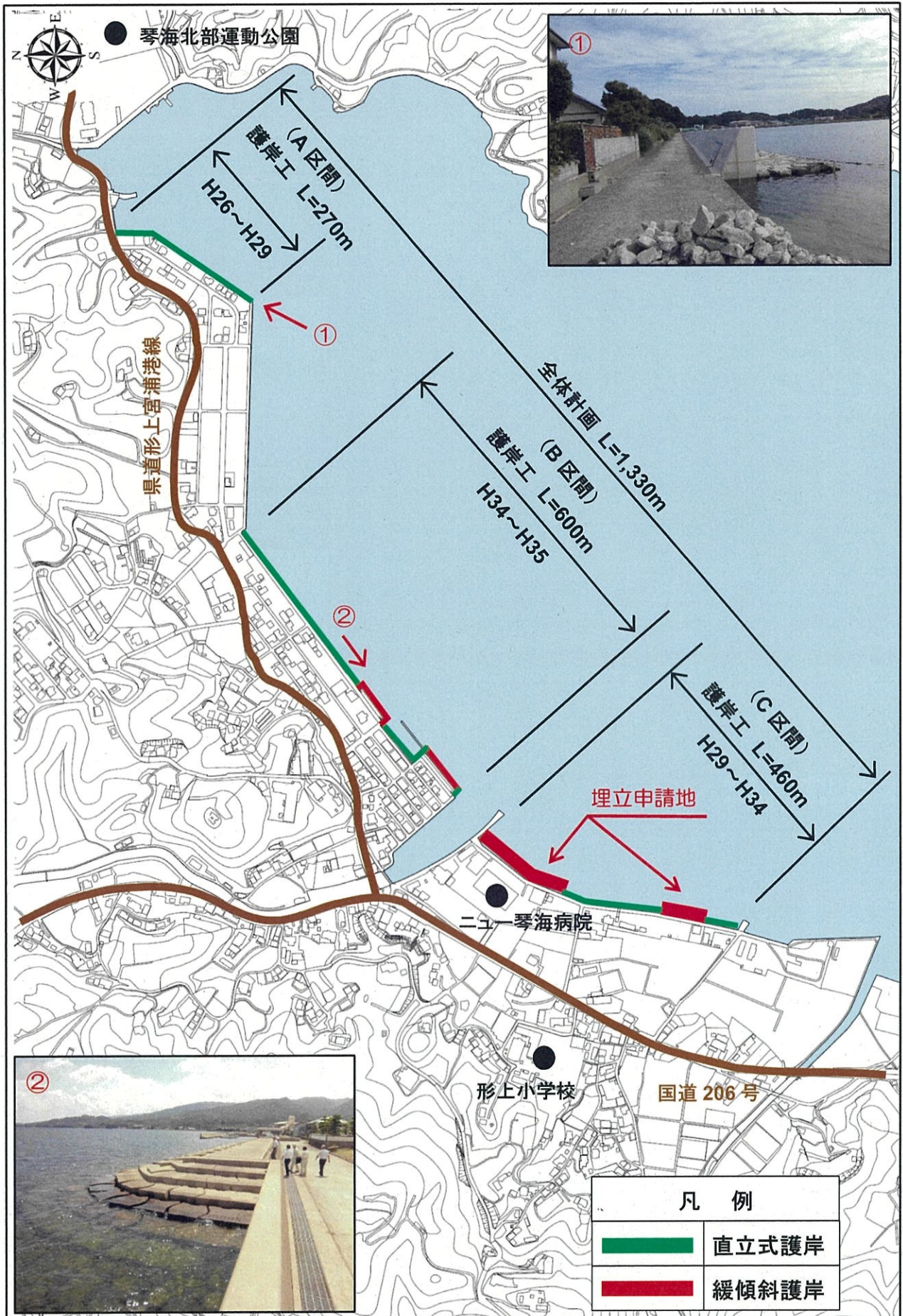


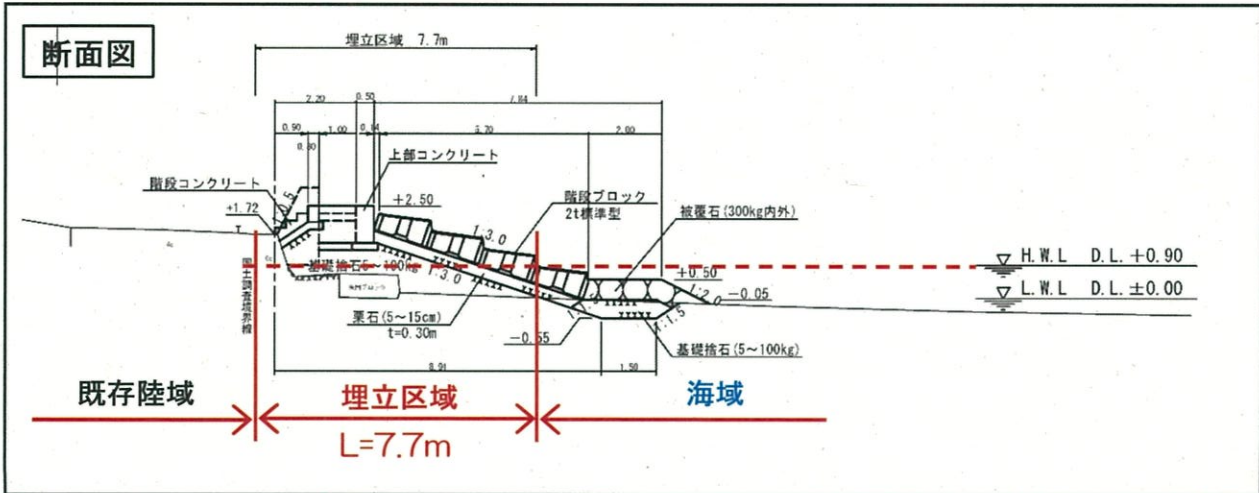
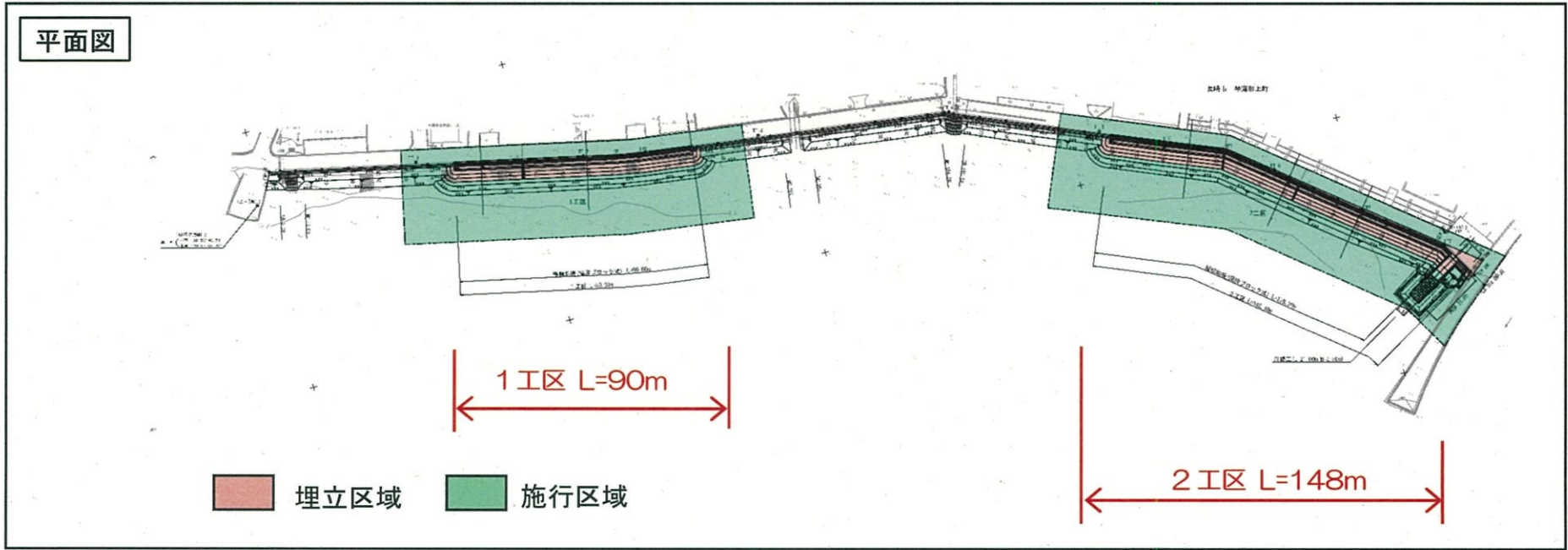
6 現況写真



 埋立申請地

# 7 全体計画図





緩傾斜護岸 (整備イメージ)

